

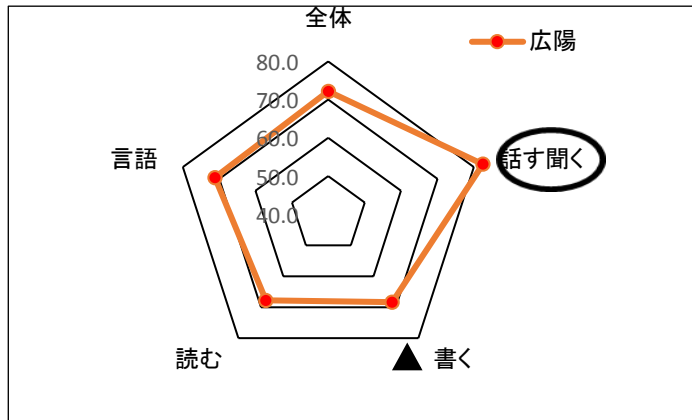
R 2 全国学力・学習状況調査の結果について



令和2年度の全国学力・学習状況調査について、本校の結果と今後の取組についてその概要をお知らせいたします。今年度はコロナ禍により4月の全国一律の実施は見送られました(本校は9月15日(火)に実施いたしました)。個人票とあわせてご覧いただき、お子様の学習状況の把握と今後の目標設定にご活用ください。

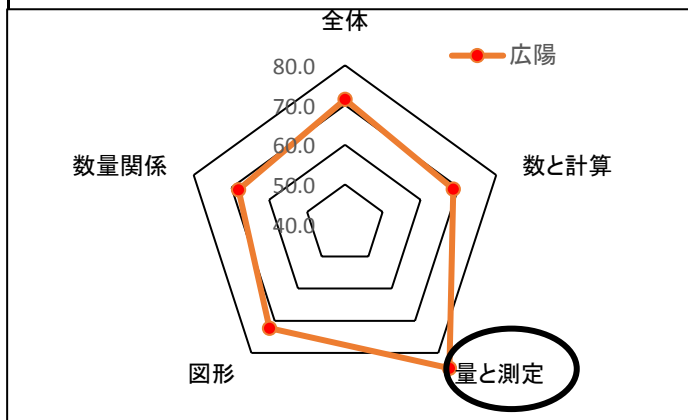
<国語>

国語においては、「話す・聞く力」で大きな成果が見られました。一方で「書く力」「読む力」に課題が見られます。日々の授業改善に加えて、読書活動の充実に取り組んでいきます。引き続き全学年で確実な定着に向けた取組を進めます。

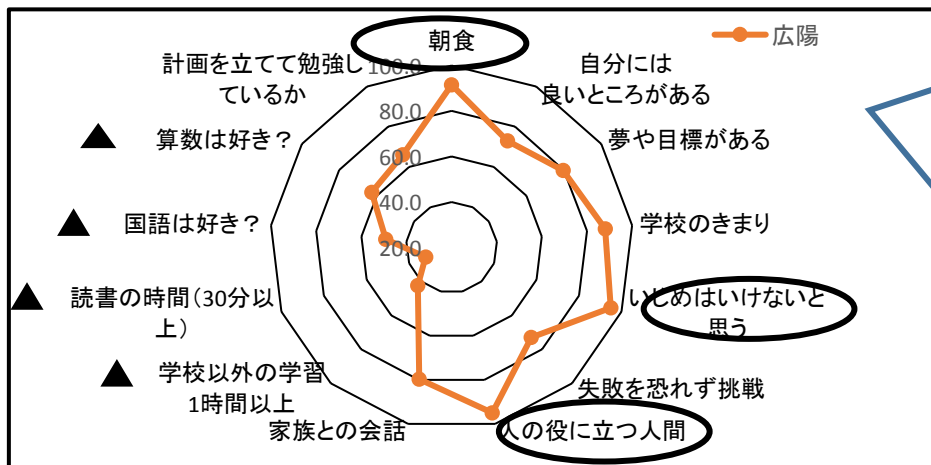


<算数>

算数においては、全体として良い結果となりました。特に、「量と測定」において成果が見られました。習熟度別学習や学習支援(個別支援)などの取組が確実に成果として現れました。今後、基礎的な内容と活用の相関性を分析していき継続して指導の充実に努めます。



<児童質問紙の回答から>



【高い割合の項目】

- 朝食を毎日食べていますか
- いじめはいけないと思う
- 人の役に立つ人間

【低い割合の項目】

- ▲家庭学習の時間
- ▲読書の時間
- ▲国語は好きですか
- ▲算数は好きですか

【今回の結果を受けて これからも学校全体で取り組みます。】

「全員がわかる、できる授業」「楽しい、もっと知りたい調べたい授業」を目指し

日常の授業改善に努め、基礎・基本の定着を軸にした学習を進めます。

- ①国語、算数をはじめ全ての教科や活動で主体的に考え、豊かに表現できる児童の育成に努めます。
- ②特に算数科では、習熟度別学習や個別指導を進め、充実を図っていきます。
- ③道徳科の授業を中心として規範意識や自己有用感、所属意識等を更に高めます。
- ④読書活動や書く、伝え合う活動を通して語彙力を高め、対話や学び合いの時間を大切にします。
- ⑤学習規律を徹底・定着することにより、落ち着いた学習環境づくりを継続します。
- ⑥各家庭やエリアファミリーの連携をより充実させ、家庭学習の習慣化、内容の改善、ゲームやTVの視聴時間の短縮、読書の時間の充実に繋がります。

その学年での学習内容を確実に身につけることをできるよう、学校として力を尽くしていきます。

